

YEG
Information

館林商工会議所青年部 創立45周年記念事業の最終章

9月21日(土)、館林城ゆめひろば内特設ステージにて館林商工会議所青年部による創立45周年記念音楽事業popara2024が開かれ、プロとして活躍中のアーティスト3組による本格的な音楽が提供された。



アーティストの1組目、さしえる♪さんはボーカル・尺八・ヴィオラ・パーカッションのユニットで、ジブリの曲やオリジナル曲を披露した。ステージ前には会場内のこどもたちが集まり、ともに歌って踊っての楽しいステージとなった。



2組目のsourcesさんは2人のエレキヴァイオリンとピアノのユニットで、弾く弓を刀に見立てて魅せる激しい演奏等を披露した。

3組目のシンガーソングライター大西洋平氏は、自身の代表曲やカバー曲を織り交ぜ、弾き語りも披露した。

当日は同会場にて第10回廻り1グランプリが行われており、老若男女数万人が来場する中でおおいに場を盛り上げることができた。



演奏後の反響も大きく、「楽しかった」「可愛かった」「楽しそうに演奏してる」「音がカッコ良かった」「今日でファンになった」等の声が届き、特設売場にはアーティストそれぞれにCDの購入者が現れた。

6月に行われた3つの記念事業と合わせて計4つの45周年記念事業が全て成功裏に終わり、先輩方や関係諸団体への感謝を示すとともに、地域貢献を果たすことができた。

また、同日に創立45周年記念誌(デジタル版)が発行され、記念事業参加者等に配布した記念クオカードに記載のQRコードより閲覧できる状態となった。

最後に、本年の館林商工会議所青年部の一連の創立45周年記念事業にご理解を賜り、ご協賛いただきました企業の方々に改めまして厚く御礼申し上げます。

45周年実行委員会委員長 神谷晋太郎 記



▲事業後の集合写真 ※左段写真 上からさしえる♪さんによるステージ、sourcesさんによるステージ、大西洋平さんによるステージ

YEG
Information

9月公開委員会 風会議～館林に新しい息吹を～

9月6日(金)館林商工会議所3階ホールにて、館林商工会議所青年部「9月公開委員会風会議～館林に新しい息吹を～」を開催し、市職員・青年部員・オブザーバーを含め合計40名が参加致しました。



今年度新設された政策提言委員会の最初の事業として何をすべきか。委員会ではまず市ではなにがどのように行われているのか。様々な活動をしている委員から市が考えていること、目指していることを知り、自分たちの知見を増やし政策提言につなげていくべきではないかという意見がでました。

そこで、今回まず市のことを知る、意見を交わす場として日本商工会議所青年部が行っている風会議を参考に館林版の風会議を行いました。ただ交流といってもテーマを決め、少人数でチームを構成し、自己紹介、ディスカッションを行いました。交流すること、意見を交わすことに主眼を置き、席替えをして

より多くの人と交流・意見交換ができる場を作りました。

自己紹介では、最低限の自己紹介と質問形式にこたえていただくシートを準備し、自己紹介するときのツールとしてもらうことで、交流につなげました。また、グループディスカッションではファシリテーター、市職員、青年部メンバー、オブザーバーとそれぞれの方を配置することで、職業の垣根を超えて、いろいろな意見を出し合い、様々な意見が飛び交っておりました。小テーマごとに意見が出やすいチーム、出にくいチームがあるなど、ばらつきもありましたが、それぞれが意見を出し合うことで気づきも多かったようです。

グループディスカッションには多田市長も参加され、同じ席でやり取りした方々は急な展開でしたが、いい機会だったと思います。

アンケートはQRコードにてその場で記入いただき、つながりたい人などを記入いただき、懇親会にも活用しました。

政策提言というと重く考えられてしまい、自分には関係ないと思う方もいるかもしれませんが、人生を豊かにすべく、自分の住む、働く場所がよりよい環境になるように、いろいろ考えるきっかけになっていただけたかと思います。

政策提言委員会委員長 廣田裕基 記